

第2回「届け！避難者の声」レポート

飯舘村民の「悩み」	13人の声	・・・	1ページ
飯舘村民の「意見」	10人の声	・・・	4ページ
飯舘村民の「要望」	1人の声	・・・	7ページ
飯舘村民の「思い・考え」	8人の声	・・・	8ページ

第2回概要

集約期間 平成27年8月26日～10月31日

集約方法 1) インターネット上専用投稿ページによる集約
2) 聞き取りによる上記投稿ページへの代理投稿
※無記名、複数投稿可

※「No.」は、第1回レポートからの通し番号となっています。

実施団体 いいたてネットワーク
「届け！避難者の声プロジェクト」

飯舘村民の「悩み」（1 / 3）

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	悩み
15	40代	男性	小学生	<p>これから、どこで暮らしていくか。 悩んでいます。</p> <p>飯舘村でないことは確かな気がします。</p> <p>子供が学校卒業したら、どこで暮らそうか？</p> <p>妻と話していますが、結論でないまま時間だけが過ぎていきます。</p>
16	40代	男性	小学生	<p>「飯舘村の幼小中学校を、平成29年4月から飯舘村で再開予定」とのテレビや親の話を聞いて、避難先の小学校に通っている息子は、「飯舘村で小学校が始まったら、飯舘村の小学校に通いたい。」と言い始めた。</p> <p>小学校入学時から、現在の学校に通っているのに、飯舘の小学校の思い出はないはずなんだが・・・。</p> <p>親としては、「放射線量が高い飯舘村の学校には、体のことが心配だから通わせない。」と言い聞かせた。</p>
17	50代	女性	学校等は卒業している	<p>請求時期、請求方法によって賠償額が異なる。</p> <p>前は該当になった賠償が、最近賠償されない場合がある。</p> <p>これから賠償はどうなるのか。</p> <p>働いている人はいいと思うが、高齢で働けない人は、この先どうなるのだろうか。</p>

飯舘村民の「悩み」 (2 / 3)

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	悩み
18	50代	女性	学校等は卒業している	仮設住宅では、隣に住んでいる人のいびきや数部屋となりのケンカの声も聞こえます。ストレスがたまります。
19	50代	女性	学校等は卒業している	アパートの下の階から、棒で床をつかれた。慣れないアパートの生活は、大変です。
20	60代	女性	学校等は卒業している	アパートの2階に住んでいる時、歩く音が聞こえると1階の方から苦情を言われた。音がするから、土日、ゆっくり寝てられないとも言われた。半分ノイローゼになった。
21	60代	男性	学校等は卒業している	飯舘村では、カーテンをしなくてもよかった。避難先では、窓を閉めてカーテンをしなければならない。まわりもよく知らないから、家の中にいることが多い。おりに入っているようだ。 飯舘村で暮らした、まわりに気をつかわないということは、何ほど良いことなのかということが分かった。
22	60代	女性	学校等は卒業している	県外に息子と一緒に住むといっても、まわりに知っている人がいないので、不安でいけない。避難先のように、まわりに飯舘の人、知っている人がいることが幸せ。県外には、誰も来ない。

飯舘村民の「悩み」 (3 / 3)

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	悩み
23	60代	男性	学校等は卒業している	<p>自分が生きている間は、飯舘村の家と土地を守りたい。でも、体力がなくなりつつあり、草刈も大変だ。息子にやれ！とは言えない。今後、使えない農地はどうなるのだろうか。そんな土地の税金も納めなければならないのか。</p> <p>自分が死んだあとのことを考えると眠れないときがある。息子に負担をかけないようにしてあげたい。</p>
24	60代	男性	学校等は卒業している	飯舘村の復興よりも、自分の将来・子供の将来が心配。
25	60代	女性	学校等は卒業している	<p>飯舘に帰っても何もつukれない。年をとると車の運転が不安。病院、スーパー、結局村外。そういうことを考えると・・・帰村は悩んでしまう。</p>
26	60代	女性	学校等は卒業している	<p>帰村したら巡回バスを出してくれると言うが、自分の用事で送迎を早くしてほしいなどと言えない。今日は、早く帰りたいたいと思っても、バスの時間は変わらない。</p>
27	60代	女性	学校等は卒業している	<p>村の財政力が心配。ぼつん、ぼつんと戻った家の除雪は、いつまで行ってくれるのか。不安です。</p>

飯舘村民の「意見」（1／3）

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	意見
28	40代	男性	小学生	<p>福島民報：平成27年10月22日（木曜日）2面 「低線量被ばくでも がん死亡リスク増」 100ミリシーベルト以下の低線量被ばくでも線量に応じてがんによる死亡リスクが増えた。との記事を読みました。 村が発行していたリスクコミュニケーション紙「かわら版道しるべ」が当初説明していた内容と異なると思います。 福島民報で記事を書けるくらいですから、調査結果の信ぴょう性はあると思います。 避難指示解除を遅くとも平成29年3月とする。同時に、幼小中学校も戻すと村は考えているようですが、 本当に大丈夫なんでしょうか。 村民の命を守ることを最優先に考えてください。 また、リスクコミュニケーション紙で、 「100ミリシーベルト以下の低線量被ばくでも線量に応じてがんによる死亡リスクが増える。」ことを、きちんと村民に説明してください。</p>
29	40代	男性	小学生	<p>福島民報10月8日の新聞を見ました。 飯舘の幼稚園、小中学校 29年4月 村内で再開 村長方針 村外学校は閉鎖へ と書いてあります。 避難する避難しないのも自由、それぞれ支援しますと言いながら、 友だちと離れたくない子供に対して、 「飯舘村の学校通いたかったら、飯舘村に戻れ！」 「飯舘村に戻らないなら、福島市や川俣町等から通え！」と言っているんじゃないの。 除染が終わり、そして、除染土の袋が飯舘村から全てなくなり、田畑を試験的に耕してみても、放射能汚染がないと確認できたら、学校を戻しますぐらいのこと、なんて言えないのかな。 がっかりです。</p>

飯舘村民の「意見」（2／3）

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	意見
30	50代	女性	学校等は卒業している	地域によって除染の差がありすぎる。 雨樋とか、屋根とか。 絶対差がある。そう感じている人が多い。
31	60代	女性	学校等は卒業している	放射線量の低いところは、まですに除染して、 放射線量の高いところは、おおざっぱに除染しているように見える。 きちんと除染してください。
32	60代	男性	学校等は卒業している	補償がなくなったって、〇〇【当団体判断で伏字としました。】のように、村の中でも給与高い人はいいべ！給与が少ない人、また、もらえる年金が少ない高齢者のことも、ちゃんと考えてくれ。
33	60代	女性	学校等は卒業している	村長は、賠償は少なくして、飯舘村に戻る人への支援が、これから大事だというのが、そんなこと言う必要ない！ 私たち夫婦は、60歳も過ぎ、これから村でまた農家を行う元気も体力もこの4年半でなくなった。 これから先の生活補償を、村長は、国や東電にきちんと言って！

飯舘村民の「意見」 (3/3)

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	意見
34	60代	女性	学校等は卒業している	年間線量 20mSvなら、大丈夫って言う人！ 村の家貸してあげるから、そこで住んでみてよ！ 飯舘村民のこと、ほんとに考えてよ！
35	60代	男性	学校等は卒業している	我々の生命・財産を守るのが一番大事だべ！ 我々あつての飯舘村だべ！ 村長、そこんところ、まず考えてくれ！
36	60代	女性	学校等は卒業している	飯舘村の幼小中学校の再開が、どうして平成29年4月なのか。 孫は持つ、ばあちゃんとして、理解できない。
37	60代	女性	学校等は卒業している	じょう口の舗装道路の補助よりも、井戸の補助が少ないのは、どうして！ おかしいでしょう！

第2回「届け！避難者の声」レポート

第2回集約期間：平成27年8月26日～10月31日

飯舘村民の「要望」 (1 / 1)

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	要望
38	40代	男性	小学生	<p>高齢の父母が飯舘村に戻った場合、いろいろな不安があります。</p> <p>希望者に対して、見守りサービス携帯（GPS付き、歩数計付き）のような器機の貸出を行って欲しいです。</p> <p>今までは、同居していましたが、もう無理です。私たち夫婦と子供は飯舘村に戻りません。</p>

飯舘村民の「思い・考え」（1／2）

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	思い・考え
39	小学生	男性		（飯舘村がどうなったらいい？と小学生に質問したら・・・） ぬいぐるみ王国
40	20代	男性		【非公表】 ※飯舘村・飯舘村議会への提出用レポートには、記載のうえ届けました。
41	20代	男性	まだ幼稚園等に通っていない	自分達が魚釣り、虫採り、ドロんこ遊びなど自然と常に触れ合って育ってきました。自分達の子供世代にも自然と触れ合いながら成長してほしい。
42	40代	男性	小学生	除染した田んぼや畑に、米や野菜作っても良いと言われても、俺はつukれないから、誰かに頼むしかない。

飯舘村民の「思い・考え」（2／2）

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	思い・考え
43	60代	女性	学校等は卒業している	孫を見て思う。 孫を飯舘村に戻すことはできない。
44	60代	男性	学校等は卒業している	避難して飯舘の良さを知った。俺は、街では暮らせない。 でも、村に戻ることに悩んでいる。 今後も、村と街を行ったり来たりすることは良いことだと思う。
45	60代	女性	学校等は卒業している	飯舘村に戻るということは、以前住んでいたところに戻ること。村内の別の地域の復興住宅に住むなら、今の避難先と変わらない。
46	60代	男性	学校等は卒業している	うちは本家だから、親戚が集まる。 飯舘村には行けないからと、親戚から村外に、みんなが集まれる家を作って欲しいと言われた。 まもなく今避難しているところの近くに、家族と親戚があつまる家ができる。